

1 月 2 日 : VN 指数はわずかに上昇 (VN-Index +0.16%)

- 新年に入り VN 指数は上昇して開始した。しかし、1,150 ポイントの抵抗線では売り圧力が高まり押し戻された。
- 銀行、飲食料品が大きく上昇していたが、その他のセクターの下落によって指数は上昇幅を縮めていった。
- 午後に入ると基準値をわずかに上回ったあたりで推移し、最終的にはわずかな上昇で取引を終えた。
- 特に、素材、不動産セクターへの売りが相場の重しとなっていた。
- 銘柄別では売りが優勢となり、197 銘柄が上昇、299 銘柄が下落、77 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は 8.3%増加し 17 兆ドンとなった。

VN30 指数はほぼ横ばい (VN-30 +0.02%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、14 銘柄が上昇、15 銘柄が下落、1 銘柄が横ばいとなった。
- VCB (+3.99%)、ACB (+2.30%) といった銘柄が上昇した。
- 一方、HDB (-1.97%)、VPB (-1.82%) が大きく下落した。

セクター・個別株の動き

- VIB (+0.25%) は 2023 年度の業績概要を発表した。税引き後利益は 9.15 兆ドンに達した見込みとなっている。同社は合わせて額面 6%の現金配当も発表している。
- MBB (+1.07%) は株主総会の日程を発表している。
- 外国人投資家は売り越しに転じた。SSIは売られていた一方、VCBには買いが集まっていた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。